



友われら 76

能登半島地震被災者への募金活動を実施

元日に起きた能登半島地震では、かけがえのない尊い命が失われ、建物や道路などにも大きな被害が出ました。全国各地で被災者の皆様の一助になればと募金やさまざまなボランティア活動が行われています。



本校でも、学友会本部の皆さんを中心となって、1月22日(月)~26日(金)にかけて募金活動を行い、多くの生徒が趣旨に賛同し、募金に協力してくれました。寄せられた義援金43,066円は甲府市少年議会で集約し、日本赤十字社を通して被災地にお届けさせていただきます。被災地の一日も早い回復と復興をお祈りいたします。ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございます。



新入生保護者説明会を開催

2月5日(月)令和6年度に本校に入学される生徒の保護者の皆様をお招きし、入学説明会を開催しました。当日は、午後から雪が降り始める状況で申し訳なかったのですが、およそ80名の保護者の方がお越しになり、私どもから中学校での生活について説明させていただきました。保護者の皆様におかれましては期待と不安の両方があるかと思いますが、お子様の健やかな成長を願って教育活動を進めていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

第2回学校運営協議会を開催しました

甲府市立小中学校では、令和5年度から全ての小中学校で学校運営協議会を設置し、小中学校の教育活動を充実させることを目指し、保護者、地域と連携した取組を計画・推進しています。

今年度は、地域と学校の様々な連携を考えていこうと、4月28日に第1回委員会を開催し服田尚隆様（朝日地区連合自治会長）を委員長、味藤哲雄様（千塚地区連合自治会長）を副委員長として組織をスタートさせました。初年度の活動として地域への花の苗の寄贈や職場体験学習でのご協力を依頼しました。実施した事業は次のとおりです。

[花の苗の寄贈]

- ・1回目 5/10～ マリーゴールド 80鉢
- ・2回目 11/10 ビオラ 20株ほど

[職場体験学習]

- ・実施時期 7月中旬から8月
- ・参加者 2学年生徒80名
- ・ご協力いただいた事業所
保育園や幼稚園などの教育施設、病院や図書館
警察署などの公共機関、農園や工業施設、商業
施設、福祉施設など49事業所



甲府市立北中学校
学校だより No.10
令和6年2月22日発行
文責 保坂 伸

第2回協議会は2月19日(月)に開催しました。本協議会は、従来の学校評価の機能も併せ持つており昨年同様、学校の自己評価(生徒・保護者・教員対象のアンケート調査)の結果を踏まえて、本校教育活動が円滑に進められているかどうか、成果と課題についてご意見を伺いました。出されたご意見では「一層の地域との交流を」「家庭学習充実のための改善が必要」「地域人材を用いた職業講話や福祉講話の実施を推奨」「教員の働き方改革についての議論の共有を」など、貴重なご意見をいただきました。

この学校運営協議会は、「コミュニティスクール」とも呼ばれ、様々な方々のご意見を踏まえ、より学校を活性化することが目的です。いただいたご意見をもとに今年度の成果と課題をまとめ、来年度の学校経営に反映させて参ります。今後もよろしくお願ひいたします。

県中学生新人駅伝大会に出場

2月4日(日)、第35回山梨県中学生新人駅伝大会・第20回関東近県中学生駅伝大会が櫛形総合運動公園で行われ本校陸上部は男女ともに出場しました。



結果は、女子は11位と健闘し1区大崎美希さんは区間1位で県内学校対抗の部最優秀選手にも選ばれました。男子は残念ながら失格となってしまい悔しい思いをしたと思いますが、これを糧にまた努力を続けてほしいと思います。

メンバーは次のみなさんでした。

[女子] 50'06 11位
1区大崎美希⇒2区猪股明璃⇒3区畠野なのは
⇒4区松本木乃葉⇒5区中込心音

[男子] 失格

1区天野航輔⇒2区高野翔也⇒3区梅原大智⇒
4区遠藤樹⇒5区早川奏多⇒6区青木森羅

令和5年度第32回撫子賞に中澤結愛さん

2月9日(金)、第32回撫子賞表彰式が甲府市教育研修所で行われ、樋口雄一甲府市長から表彰状と盾が贈られました。撫子賞は甲府市が教育重点目標に掲げる「思い遣る心」を持ち周囲の人や社会に貢献した方に贈られる賞です。



中澤さんはピアノ演奏の特技を生かし、厳しい日程などの中でも安定した演奏で皆さんの合唱や式典での歌唱を支えてくれました。おめでとうございました。



より詳しい内容は、北中学校HPからお知らせしています。このQRコードからご覧になります。ぜひご覧ください。